

ケータイやスマホについて考えよう！

携帯電話やスマートフォンについては、長時間利用、危険な情報へのアクセス、掲示板やメッセージアプリ（ライン、カカオトークなど）でのネットいじめ、犯罪に巻き込まれるなど、さまざまな問題が起こっています。

こうしたことからみなさんを守るため、携帯電話などの危険な点について理解し、メールなどによる文字のやり取りではなく、顔を合わせた心の通うコミュニケーション能力や、携帯電話などに頼らない基本的な生活習慣を身に付けてほしいと願っています。

ケータイやスマホに関する基本的な考え方

- 原則として、携帯電話やスマートフォンを持たないようにしましょう。
- 危険な点について正しく理解し、持つ必要があるかどうかを考えましょう。



もし、ケータイやスマホを持つ場合は…

家族でルールを作ろう！

もし、携帯電話やスマートフォンも持つことになった場合は、あなたの家族、または、友だちや友だちの家族と話し合っ、安全に使うためのルールを作りましょう！



（ルール例）

- 困ったときは、すぐに家族や学校の先生に相談する。
- 友だちに、メールなどのやり取りを強要しない。
- 相手が嫌がることを書き込んだり、仲間外れにしない。
- 名前、写真などの個人情報を掲載しない。
- ネット上で知り合った人と会わない。
- 食事中や入浴中、午後〇時過ぎは使わない。
- フィルタリングやアプリのダウンロード制限を設定する。
- ルールを守れないときは、携帯電話を使わない。

あなたはケータイやスマホをどのように使っていますか？
ケータイやスマホは大変便利な道具ですが、危険なこともたくさんあります。あなたのことを本当に心配し、守ってくれるのは、あなたの保護者です。もう一度、ケータイやスマホの使い方を親子で話し合ってみましょう！

知っていますか？

保護者の皆様へ

ケータイ・スマホの危険性

スマホや携帯ゲーム機にも**フィルタリング**を設定しましょう

スマホにはネットに接続する方法が2種類あるため、2種類のフィルタリングが必要です。



※ネット被害生徒の9割以上がフィルタリング未設定
(H25警察庁「コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査結果について」より)

ネット依存

メールやチャット、グループメールなどの返信が遅いと、友達に嫌われる、話題についていけなくなるなどと思い、食事中や勉強中もスマホやケータイが気になり、夜中まで延々と続けてしまいます。学力低下や生活習慣の乱れにつながります。



※「ネット依存症」が疑われる中高生が全国で51万8千人に及ぶと推計
(H24厚生労働省の調査より)

肖像権・著作権の侵害

本人の許可なく、写真をネット上などに掲載することは、肖像権の侵害に、また、映画館での写真・動画の撮影、録音は、著作権の侵害となり、損害賠償等を請求されることがあります。



危険性を含むアプリや機能

■メッセージアプリ

スマホでは、無料で通話やグループメールができる、メッセージアプリ（ライン、カカオトーク、スカイプ、コムなど）をダウンロードできます。大変便利なアプリですが、グループメール機能を使った友だちへの誹謗中傷など、使い方次第でトラブルの原因となります。



■ジオタグ（写真データに付加される情報）

スマホ等で撮影した写真には、撮影した場所の位置情報も記録されるため、写真をネット上に投稿すると、撮影場所が特定され、付きまといなどの被害にあうことがあります。スマホの機能を把握し、必要ない機能はオフにしましょう。

ネットいじめ

掲示板やメール、メッセージアプリなどでの誹謗中傷の書き込みがあります。相手の嫌がる書き込みは、絶対にしてはいけません！



平成26年7月
宇都宮市教育委員会